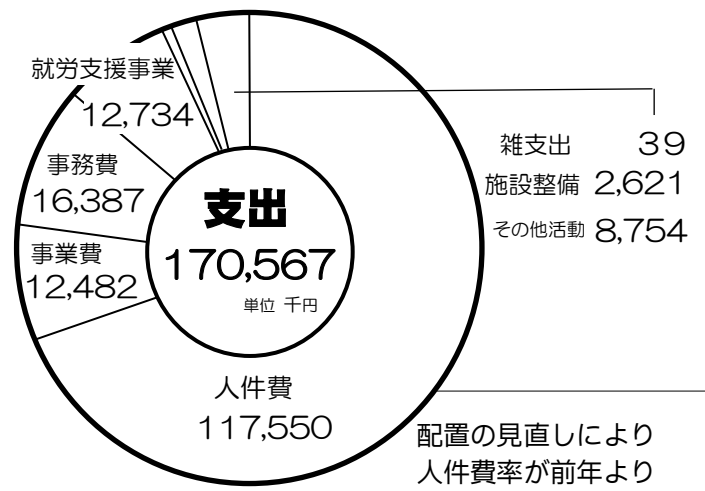
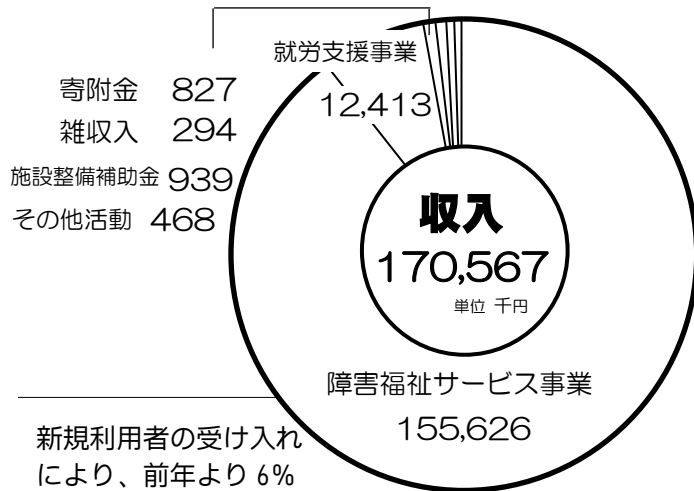




社会福祉法人 でんでん虫の会

## 令和2年度 決算報告いたします



新規利用者の受け入れにより、前年より6%増加となりました

配置の見直しにより人件費率が前年より3.2%減少となりました

令和2年度 でんでん虫の家 利用者の平均工賃

一人あたり月 20,025 円 / 兵庫県事業所平均工賃 月 14,478 円 (令和元年度)



詳細についてはホームページをご覧ください

令和2年度は、コロナ禍で様々な制限がありましたが、感染症対策を実施しながらサービス提供を継続できたことにまずは安堵しております。非常時でも事業を継続し続けることが社会福祉法人の使命であると、今回改めて実感いたしました。

就労支援事業においては、緊急事態宣言発令による委託先の休業やイベント販売が軒並み中止になる等、予想もしなかった事態に苦労しましたが、カタログ注文等新しい販売方法の確立や営業活動により何とか収益を確保し、利用者さんに予定通りの工賃を支払うことが出来ました。

また厳しい状況下にも関わらず、多くの方から心温まるご寄附を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

今年度もまだまだ予断を許さない状況が続くと思われませんが、少しでも安心してサービスを利用して頂けるよう活動して参りますので、変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 7月おすすめパン

ちくわパン 130円

ちくわにツナサラダをはさんで、ふっくらもちもちに焼き上げました。



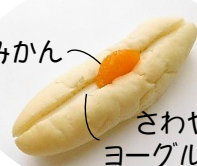
### 夏のおすすめ

復活!

ヨーグルト  
クリーム

¥110-

みかん



さわやか  
ヨーグルトクリーム

ステンドグラス  
(ひまわり)

¥120-



クッキー

飴



加東市吉井768-5 (吉井信号角)

TEL 0795(20)1990  
FAX

営業時間 AM10:00~PM5:00  
定休日 土・日・祝日

商品はすべて税込価格です

でんでん虫の家 パン工房カラコルは  
指定障害福祉サービス事業所です



## でんでん虫の会のあゆみ〈2〉

～社会活動の拠点と働く場としてのでんでん虫の家～

昔は重い障害を持った児童は、就学猶予または就学免除という名のもと、学校へ通うことができませんでした。昭和54年に養護学校が義務教育となり、誰もが学校に通えるようになりましたが、卒業してからは行くところもなく、遠く離れた施設に入るか在宅で暮らすしかありませんでした。

自分たちの集まれる場所がほしいという切実な思いが形となり、平成3年「でんでん虫の家」ができました。障害者の社会活動の拠点ができたということは、ある意味障害者の解放につながるものでした。

開所当初は、これまで社会に出たことがない利用者さんにとって、毎日通うだけでも大変なことでした。徐々に利用時間を長くして生活のリズムを一般社会の時間に近づけていくことから始めました。

『どんなに重い障害があっても働くことができる』障害者の働く場としての「でんでん虫の家」は、まずメインの仕事となるオリジナル商品の開発として、クッキーの製造・販売を目指しました。お客様から

“おいしい”“また食べたい”と言ってもらえるクッキーを作ろうと、材料にこだわり試行錯誤した結果、「黒ざとうクッキー」と「てんさいクッキー」が誕生しました。

地元のお店のご協力やとどろき荘での出張販売を通して、少しずつですが、オリジナルクッキーを知ってくださるお客様も増えていきました。

【次号につづく】



### 理事長退任の挨拶

藤本 和之

小暑の候となって参りましたが、皆様方におかれましては益々清祥のこととお慶び申し上げます。

いつも「社会福祉法人でんでん虫の会」の活動に、深いご理解とご支援を頂き誠にありがとうございます。

この度、六月の理事会をもちまして任期満了により理事長を退任いたしました。振り返ってみますと、平成二十八年十月に理事長を拝命してから四年八ヶ月、福祉に素人の私がかこまで続けることが出来たのは、ひとえに、関係各位のご指導とご支援、そして私の考えについてきてくれた職員のお陰と感謝しています。

私は「障害者を支援していくためには、法人経営が安定し、存続し続ける必要がある」との考えから組織の内部体制整備を最重要課題と位置づけて取り組んで参りましたが、ほぼ自分が考えていたところまでは出来たのではないかと考えています。

なお、後任は副理事長を務めてくれた井上雄紀氏です。彼は当法人での障害者支援の経験に加え、以前に民間企業で営業やマーケティングに関する経験がありますので、この環境変化の激しい福祉業界を乗り切っていくには最適な人物だと思います。

今後は、対外的に働きかけてきたこともありますので、非常勤理事として側面から新理事長を応援していきたいと思っております。

在任中にお寄せいただいたご厚情に心から感謝申し上げますとともに、後任者に對しても同様の「ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます」。

当法人の基本理念「社会の営みの中で、障害のある人が、ごく当たり前にいきいき暮らせる社会づくり」にあるように、障害があってもなくても、同じ人間として楽しくいきいきと暮らせる社会になるよう祈りながらお礼のご挨拶とさせていただきます。

